

# 通 信

\*\*\*\*\*

## 沖縄生物学会第49回大会の開催のお知らせと講演プログラム

\*\*\*\*\*

会期:2012年5月26日(土)

会場:琉球大学 理学部複合棟 102 教室

沖縄生物学会の第49回大会を下記の要領で開催いたします。今大会は40題の発表があります。昨年同様、小学生によるポスター発表もあります。本年度大会の公開シンポジウムは、生物多様性地域戦略に関連した講演・議論を予定しております。また、第3回池原賞の受賞講演もあります。多数の方のご参加をお待ち申し上げます。

### 大会日程

5月26日(土)	受 付	8:30~	理系複合棟玄関ホール
	一般講演	9:00~12:00	理系複合棟102室
	休憩(昼食)	12:00~13:00	
	総 会	13:00~14:00	理系複合棟102室
	受賞講演	14:00~14:30	理系複合棟102室
	小学生ポスター発表	14:30~14:45	理系複合棟玄関ホール
	ポスター発表	14:45~15:45	理系複合棟玄関ホール
	一般講演	15:45~16:45	理系複合棟102室
	公開シンポジウム	17:00~18:30	理系複合棟102室
	懇親会	18:30~	琉球大学生協中央食堂



沖縄生物学会第49回大会参加費:

1,500円 (学生 1,000円)

懇親会費

2,000円 (学生 1,000円)

### <交通案内>

・北口方面

高速バス: 111番、113番および123番線「琉大北口下車」

路線バス: 97番、98番および298番線「琉大北口」下車

・東口方面 路線バス 97番および58番線「琉大東口」下車

琉球大学  
(千原地区)全体図

# プログラム

## 一般講演(理系複合棟102教室)【午前部 9:00~12:00】

- O1. 9:00~9:15 オオナキオカヤドカリの初期生活史 ○神野正樹<sup>1</sup>・河野裕美<sup>1</sup>・水谷 晃<sup>1</sup>・丹尾岳斗<sup>2</sup>・小菅丈治<sup>3</sup> 1.東海大沖縄地域研, 2. 石川県立中学校, 3. アジア熱帯養殖研
- O2. 9:15~9:30 数値シミュレーションを用いた網取湾の海水流動の再現計算と生態学への応用 ~ 放出されたオオナキオカヤドカリ幼生の動態解析を例に ~ ○村上智一<sup>1</sup>・河野裕美<sup>2</sup>・水谷 晃<sup>2</sup>・神野正樹<sup>2</sup>・下川信也<sup>1</sup> 1. 防災科研, 2. 東海大・沖縄
- O3. 9:30~9:45 クロイトカゲモドキの齢査定における骨年輪法の有効性の検討 ○栗田隆気(琉大院・理工), 戸田守(琉大・熱生研)
- O4. 9:45~10:00 ミナミヤモリにおける体サイズの地理的変異とその一要因としての繁殖特性の集団間比較 ○添田晴日(琉大院・理工・海洋自然)・竹中踐(東海大・生物)・戸田守(琉大・熱生研)
- O5. 10:00~10:15 生き物を調べることから見えてくるもの ~自然しらべのご紹介~ ○安部 真理子  
日本自然保護協会
- <休憩> 10:15~10:30
- O6. 10:30~10:45 日本初記録のPseudobiceros Faubel, 1984(扁形動物門: 多岐腸目: ニセツノヒラムシ科)の2種 ○奥野淳兒(千葉県立中央博物館分館海の博物館)・亀川奏子(行崎模型)
- O7. 10:45~11:00 外来種マングース根絶のためのセンサーカメラによる残存数推定とワナ改良による在来種混獲防止 ○山田文雄<sup>1</sup>・佐々木茂樹<sup>2</sup>・城ヶ原貴通<sup>3</sup>・北浦賢次<sup>4</sup>・橋本琢磨<sup>4</sup>・阿部慎太郎<sup>5</sup><sup>1</sup>  
森林総研<sup>2</sup>・横浜国大<sup>3</sup>・岡山理科大<sup>4</sup>・自然環境研<sup>5</sup>・環境省那覇
- O8. 11:00~11:15 沖縄島周辺海域における簡易遊泳法で記録した海棲爬虫類(ウミガメ類、ウミヘビ類) ○長田智史<sup>1</sup>、増永元<sup>2</sup>、笹井隆秀<sup>3</sup>、山川英治<sup>1</sup>、當間明子<sup>1</sup>、小澤宏之<sup>1</sup>、小笠原敬<sup>1</sup>、長井隆<sup>1</sup>  
<sup>1</sup> 一般財団法人沖縄県環境科学センター、<sup>2</sup> 宜野湾市在住、<sup>3</sup> 琉球大学
- O9. 11:15~11:30 沖縄島における外来魚ソードテールの分布拡大と駆除活動 ○嶋津 信彦

O10. 11:30～11:45 アザミサンゴ *Galaxea fascicularis* 色彩型の蛍光色素含有量とストレス耐性について  
○仲栄真礁・日高道雄 琉球大学理工学研究科

O11. 11:45～12:00 琉球列島固有種マルバハタケムシロ(キキョウ科)はオーストラリア固有種と隔離分布をするか  
○國府方吾郎<sup>1\*</sup>, 中村剛<sup>2</sup>, Paul I. Forster<sup>3</sup>, 平山裕美子<sup>1</sup>, 横田昌嗣<sup>4</sup> (<sup>1</sup>科博・植物, <sup>2</sup>台湾中央研究院, <sup>3</sup>QLD Herbarium, <sup>4</sup>琉大・理・海洋自然)

**休憩(昼食)【12:00～13:00】**

**沖縄生物学会総会(理系複合棟102教室)【13:00～14:00】**

**\* 池原賞受賞者講演(理系複合棟102教室)【14:00～14:30】**

**「沖縄での生物多様性研究と研究成果の地域への還元」**

**藤田喜久**

**(琉大・大学教育センター／NPO法人海の自然史研究所)**

**ポスター講演<小学生他>(理系複合棟一階玄関ホール)**

**【14:30～14:45】**

SP1. ケラマジカの角のときあと調べ 吉村優悟・大村勤子(座間味村立阿嘉小学校)、遠藤晃(南九州大学)

SP2. ケラマジカの足について 中村和寛(船越小)、大村加奈子・渡口怜(慶留間小)、中村出(沢岷小)、遠藤晃(南九州大学)

**ポスター講演<一般>(理系複合棟一階玄関ホール)【14:45～15:45】**

P1. インターネット会議システムの活用したシカ研究に関する小学生同士の研究発表 ○遠藤晃(南九州大学/人間発達学部)、中村出(沢岷小学校)、大村勤子(阿嘉小学校) 竹下龍祐・満行浩・岡村夫佐(御池小学校)

P2. 沖縄島産ナガミボチョウジ(アカネ科)の雌雄同株性 ○渡邊謙太<sup>1</sup>、横田昌嗣<sup>2</sup>、傳田哲郎<sup>2</sup>、菅原敬<sup>3</sup> (<sup>1</sup>沖縄高専、<sup>2</sup>琉球大学、<sup>3</sup>首都大学)

- P3. 新燃岳降灰を骨格内に封印したエンタクミドリイシ ○山城秀之(沖縄高専・生物資源工学科)・深見裕伸(宮崎大・農・海洋生物環境)
- P4. 454 GS Junior シーケンサーによる網羅的共生微生物相解析技術の開発 ○青山洋昭、砂川春樹、齋藤星耕、長濱秀樹、新里尚也 琉球大学熱帯生物圏研究センター
- P5. 454 GS Junior を用いた微生物群集構造解析における情報処理手順 ○齋藤星耕、青山洋昭、砂川春樹、長濱秀樹、新里尚也 琉球大学熱帯生物圏研究センター
- P6. 八重山諸島石垣島におけるドブガイモドキの成長 ○北野忠(東海大・教養)・唐真盛人(石垣市)・藤本治彦(八重山商工高)・伊藤寿茂(新江ノ島水族館)・水谷晃・崎原健・河野裕美(東海大・沖セ)
- P7. Molecular cloning and expression of the dopamine receptor DRD2 in a tropical wrasse ○S. Bouchekioua<sup>1</sup>, S.P. Hur<sup>2</sup>, Y. Takeuchi<sup>2</sup>, A. Takemura<sup>2</sup> <sup>1</sup>University of Pierre and Marie Curie and <sup>2</sup>University of the Ryukyus
- P8. 「飼い猫適正飼育条例」施行による奄美大島鳩浜地区のネコ密度と出没傾向の変化 ○塩野崎和美<sup>1</sup>・山田文雄<sup>2</sup>・佐々木茂樹<sup>3</sup>・柴田昌三<sup>1</sup> (<sup>1</sup>京大院地球環境・<sup>2</sup>森林総研・<sup>3</sup>横浜国立大学)
- P9. アマミトゲネズミの生息密度と行動範囲の推定 ○城ヶ原貴通<sup>1</sup>・山田文雄<sup>2</sup>・越本知大<sup>3</sup>・木戸文香<sup>4</sup>・望月春佳<sup>1</sup>・塩野崎和美<sup>5</sup>・黒岩麻里<sup>4</sup> <sup>1</sup>岡山理科大・<sup>2</sup>森林総研・<sup>3</sup>宮崎大・<sup>4</sup>北海道大院・<sup>5</sup>京都大院
- P10. ミフクラギ *Cerbera manghas* L.(キョウチクトウ科)の花形態と送粉機構 ○西田 佐知子・横田 昌嗣・傳田 哲郎 琉球大学理工学研究科
- P11. 島網取遺跡とカトウラ貝塚の遺跡立地と貝類資源利用 ○永谷幸人<sup>1</sup>・河野裕美<sup>2</sup>・北條芳隆<sup>3</sup> 東海大学 <sup>1</sup>.大学院, <sup>2</sup>.沖縄地域研, <sup>3</sup>.文学部歴史 西表
- P12. フイリマンゲースのDNAによる種判別技術、雌雄判別技術および個体識別法の開発 小倉剛<sup>1</sup>、砂川勝徳<sup>1</sup>、○渡久地花英手<sup>2</sup>、\*井上泉<sup>2</sup>、小畑圭<sup>2</sup>、大沼学<sup>3</sup>、黒岩麻里<sup>4</sup>、福原亮史<sup>5</sup> <sup>1</sup>琉球大 農学部、<sup>2</sup>琉球大院 農学研究科、<sup>3</sup>国立環境研究所、<sup>4</sup>北大院 理学研究院、<sup>5</sup>南西環境研究所

- P13. マングースにおける効果的な防除技術の開発 ○ 水川真希<sup>1</sup>・小野清哉<sup>1</sup>・嘉陽結子<sup>2</sup>・種村彰人<sup>2</sup>・小倉剛<sup>2</sup>・砂川勝徳<sup>2</sup> (<sup>1</sup>琉球大院 農学研究科・<sup>2</sup>琉球大 農学部)
- P14. 子どもの自然科学研究助成事業「新報サイエンスクラブ」初年度の取り組み ○黒田 華 琉球新報
- P15. パリカメノコキクメイシ *Goniastrea aspera* 群体に見られるまだら模様に関する生理・生態的研究 ○寺本 真梨子・中村 崇 琉球大学理工学研究科
- P16. 沖縄の県魚グルクン(スズキ亜目タカサゴ科)の分子系統解析 ○昆 健志(東邦大・理), 岩槻 幸雄(宮崎大・農)
- P17. 沖縄島におけるアオウミガメのストランディング個体の消化管内容物について ○梅本巴菜 琉球大学ウミガメ研究会ちゅらがーみー
- P18. 西表島浦内川におけるツムギハゼの分布特性 ○関川宏美<sup>1</sup> 河野裕美<sup>2</sup> 水谷晃<sup>2</sup> 齋藤俊郎<sup>3</sup> 東海大 1.院・海洋, 2.沖縄, 3.海洋
- P19. 仲ノ神島におけるカツオドリ個体群の現状(1985~2011年) ○河野裕美・水谷 晃 東海大学沖縄地域研究センター
- P20. 西表島網取湾におけるオオナキオカヤドカリの幼生放出の時期と行動 河野裕美<sup>1</sup>・○水谷 晃<sup>1</sup>・神野正樹<sup>1</sup>・丹尾岳斗<sup>2</sup>・小菅丈治<sup>3</sup> 1. 東海大・沖縄, 2. 石川県立中学校, 3. アジア熱帯養殖研
- P21. 仲ノ神島におけるカツオドリの稀な2雛育雛とその成長 河野裕美<sup>1</sup>・○村越未来<sup>2</sup>・水谷 晃<sup>1</sup> 長崎ペンギン水族館
- P22. イノシシの出没状況とその季節変化 —奄美大島名瀬鳩浜・名瀬佐大熊において— ○布施 綾子<sup>1</sup>・塩野崎 和美<sup>1</sup>・小方 登<sup>1</sup>・山田 文雄<sup>2</sup> (<sup>1</sup>京大院地球環境・<sup>2</sup>森林総研)
- P23. 長時間録音データの解析によるヤンバルクイナの生態調査への試み ○宇根健一郎<sup>1</sup> 藏屋英介<sup>1</sup> 神里志穂子<sup>1</sup> 野口健太郎<sup>2</sup> 金城道男<sup>3</sup> 長嶺隆<sup>3</sup> 嘉手苺修<sup>4</sup> <sup>1</sup>沖縄工業高等専門学校 <sup>2</sup>東京工業高等専門学校 <sup>3</sup>NPO法人どうぶつたちの病院 <sup>4</sup>株式会社 沖縄コカ・コーラボトリング

一般講演(理系複合棟102教室)【午後の部 15:45～16:45】

- O12. 15:45～16:00 琉球大学構内に生息するリュウキュウカジカガエル(*Buergeria japonica*)の食性調査 ○田場 美沙基(琉球大学大学院教育学研究科)、清澤昇太(沖縄県立南部商業高等学校)、富永篤(琉球大学教育学部)
- O13. 16:00～16:15 沖縄近海に棲息する海産無脊椎動物に付随または共生している微生物相のパイロシーケンス解析 ○砂川春樹、青山洋昭、齋藤星耕、長濱秀樹、新里尚也 琉球大学熱帯生物圏研究センター
- O14. 16:15～16:30 中学校選択理科の実践例Ⅲ ～ガエルの変態期の呼吸について～ ○飯田勇次(唐津市立北波多中学校)・田中 邦明(北海道教育大函館校)
- O15. 16:30～16:45 琉球列島・台湾産シマフジバカマ(キク科)の葉形態比較と分子系統解析に基づく分類学的考察 ○齊藤由紀子<sup>1\*</sup>、中村剛<sup>2</sup>、彭鏡毅<sup>2</sup>、横田昌嗣<sup>3</sup>、國府方吾郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup>科博・植物, <sup>2</sup>台湾中央研究院, <sup>3</sup>琉大・理・海洋自然)

沖繩生物学会  
後援:琉球大学理学部 海洋自然科学科生物系  
2012年大会 公開シンポジウム  
(理系複合棟102室)【17:00～18:30】

<タイトル>

「生物多様性地域戦略の実効性を高めるための手だてとは」

<世話役>

花井正光 ( 特定非営利活動法人 沖繩エコツーリズム推進協議会 )

<趣旨>

生物多様性の保全と持続的利用にかかる国内外及び県内の諸情勢を共有するとともに、策定中の生物多様性地域戦略の実効性を高める手だてや、国際社会の合意で地方も不可避な「愛知目標」への取り組みについても考える機会を提供する。

<討論者>

土屋 誠 ( 琉球大学理学部教授、環境省生物多様性国家戦略小委員会委員 )

富永千尋 ( 沖縄県環境生活部自然保護課課長 )

中嶋博之 ( 株式会社 カヌチャベイリゾート 企画総務部 )

山崎仁也 ( 沖縄県立博物館・美術館主任学芸員 )

吉川秀樹 ( 沖縄・生物多様性市民ネットワーク事務局長 )

渡邊正俊 ( 沖縄市立美里中学校教諭)

司会 花井正光

沖繩生物学会懇親会

(大学生協中央食堂(大学会館向かい)【18:30～】)

シンポジウム終了後、構内の大学生協食堂に移動し、ささやかな懇親会を予定しております。講演時間内に出来なかった討論や会員同士の親睦をより深めるため、是非ご参加下さい。

\*\*\*\*\*

## 沖縄生物学会評議会報告

\*\*\*\*\*

### 1. 概要

沖縄生物学会評議会が2012年4月16日(月)午後7時から1時間ほど、琉球大学理学部528教室において開催されました。参加者は19名でした。

### 2. 内容

#### 1. 与那国島の自衛隊基地の要望書についての審議・承認

横田会長から経緯について説明がありました。また、参考書類として昆虫学会、分類学会連合から提出された要望書について回覧および説明がされ、次回評議員会までに沖縄生物学会からの要望書素案を作成し、審議する方針で了承されました。

#### 2. 大会準備状況の報告(申し込み締め切り 15 日)

##### ・大会参加申し込みについて

ポスター発表23件、小学生ポスター2件、一般講演15件の計40件の登録があったことが報告されました(詳細は本通信前半をご参照ください)。また、会場は理学部複合棟1階ロビー一部分と102教室で行われることが報告されました。

##### ・小学校ポスター発表参加者への旅費支援について

大会準備金から支出することで了承されました。

##### ・公開シンポ提案と実施についての承認

企画提案(沖縄における生物多様性地域戦略がテーマ)素案について説明があり、次回評議員会にて花井会員からの最終企画案をご提示いただき、審議することで了承されました。

#### 3. 池原賞の選考委員会報告と候補者についての承認

本年は2名の候補者が選考委員会から推薦されました。委員会議事の説明のあと、2名の選出について賞の規約に反しない点が確認されました。また、今回は特例的ですが、候補者一名(故人)について、受賞が妥当である旨の説明、ご遺族の同意を得て総会後の受賞式にて受け取りをいただくか、沖生会から直接お渡しする機会を設けるということで受賞者としての了承がなされました。

#### 4. 会長を含む役員の変更について

次期会長候補として日高道雄先生が推薦されました。また、会計監査役に村上監査役から途中交代で徳田岳先生が就任され、任期2期を満了される武村監査役に代わって大会時に水野さん(EAC)が加わることで了承されました。評議員については、任期2期を満了される以下の方々について後任を現在探しているところである旨の説明がされました。野中正法氏(後任の方からの内諾あり)、長井隆氏(同センターの長田氏へ依頼予定)、澤志泰正氏(後任候補者へ会長から依頼予定)。

山城副会長の後任については、新会長から依頼する旨、了承されました。

また、現在の会長・役員を選出・決定方法について、投票・選挙の方法を取り入れる検討が必要との意見が出されましたが、会規の変更から行う必要があるため、今後の課題として検討することで了承されました。

会員の方々からも沖縄生物学会への思い、ご意見、活動、紹介したい内容などがございましたら、事務局にお知らせいただくか、学会のホームページにお寄せ下さい。

電子メールは、okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp です。



## 沖縄生物学会役員一覧表

沖縄生物学会の会長，副会長，監査員および評議員が下記のように選出され，前回の総会で承認されております。任期は、2012年5月の総会までです。

会長	横田昌嗣(琉球大学)
副会長	山城秀之(沖縄工業高等専門学校) 安座間安史(生物教育研究会会長)
監査員	武村栄子(沖縄建設弘済会) 吉野弘美(元琉球大学) 徳田岳(琉球大学)
評議員	
大学関係	盛口 満(沖縄大学) 金城和三(沖縄国際大学) 磯村尚子(沖縄工業高等専門学校)
研究機関	浜口寿夫(県立博物館) 野中正法(沖縄美ら海水族館) 長井 隆(財・沖縄県環境科学センター)
行政機関	稲福 弘(沖縄県企画部) 澤志泰正(那覇自然環境事務所)
高校関係	当間順一(首里高校) 嵩原建二(名護特別支援学校) 豊見山元(コザ高校)
中学校関係	木山淳一(琉球大学附属中学校)
庶務	須田彰一郎(琉球大学) 中村 崇(琉球大学) 富永 篤(琉球大学) 戸田 守(琉球大学) 山川(矢敷)彩子(沖縄国際大学)
会計	傳田哲郎(琉球大学) 玉城 歩(琉球大学)
編集幹事	成瀬 貫(琉球大学) 伊藤竜一(琉球大学)
編集委員	久保田康裕(琉球大学) 太田英利(兵庫県立大学) 大瀧丈二(琉球大学) 今井秀行(琉球大学)

会員の方々からも沖縄生物学会への思い、ご意見、活動、紹介したい内容などがございましたら、事務局にお知らせいただくか、学会のホームページにお寄せ下さい。電子メールは、[okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp](mailto:okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp) です。

.....

## 沖縄県生物学会賛助会員

本学会にご協力いただいている賛助会員は下記の通りです。

株式会社 猪原商会沖縄営業所 所長 安次嶺 学  
〒900-0033 那覇市久米1丁目7番10号 (098)868-6373

株式会社 森山商事 代表取締役 森山紹政  
〒902-0064 那覇市寄宮2丁目29番22号 (098)835-4056

株式会社 イーエーシー 代表取締役 大石哲也  
〒901-2127 浦添市屋富祖3丁目34番17号 (098)942-0085

\*\*\*\*\*  
\* **原稿募集のお知らせ** \*  
\*  
\* これまで沖縄生物学会誌では、12月末に「締め切り日」を設け、この日までに投 \*  
\* 稿された原稿を全て掲載してきました。しかし、一部論文では審査が長引き、その結 \*  
\* 果、出版が本来の3月末から大幅に遅れ、9月や10月に発行されていました。そこ \*  
\* で、45号より締め切り日を廃止し、期日までに投稿されたものでなく、印刷業者への \*  
\* 入稿日までに審査の終わったものを掲載するように変更しました。 \*  
\* 1回の審査には、早くも2週間、通常は2ヶ月程度要しています。編集委員会での \*  
\* 承認や校正作業、さらには年度末の印刷業者の混み具合、査読者への負担等を考 \*  
\* えると、年明けに審査の終了していない論文は掲載が非常に難しくなります。 \*  
\* つきましては、諸事情をご理解の上、何卒お早めのご投稿をお願いします。投稿 \*  
\* に際しては、45号より投稿規定が大幅に変更されていますので、ご注意くださいま \*  
\* すよう合わせてお願いします。 \*  
\* なお、e-mailによる原稿に関するお問い合わせは、編集幹事の成瀬貫 \*  
\* (naruse@lab.u-ryukyu.ac.jp)までお寄せ下さい。 \*  
\* 原稿送付先: 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1 \*  
\* 琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内 \*  
\* 沖縄生物学会編集委員会 \*  
\*\*\*\*\*

## 沖縄生物学会

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内

生物系事務室 TEL:(098)895-8577

須田彰一郎(098)895-8564・中村 崇(098)895-8897

FAX:(098)895-8576, okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp

振替口座 郵便:02030-8-30433 沖縄生物学会

銀行:琉球銀行宜野湾支店 普通051-065沖縄生物学会